

自然と人が共生するまち

広報



あくね



— 今月の主な記事 —

平成18年度 施政方針	2
平成18年度 当初予算	6
消防団が再編されました	8
行政トピックス	10
みんなのアルバム	16
くらしの情報	18

平成18年
No.711

4月号



桜花爛漫(らんまん)! (番所丘公園)

3月下旬、穏やかな春の陽気に誘われて、市内の桜は見ごろを迎えるました。

うららかな春の日となった3月29日、番所丘公園の一年階段で花見を楽しむ家族を撮らせていただきました。

明るく希望のもてるまちづくり



平成18年第1回市議会定例会で
施政方針を表明する斎藤市長

本市の重要な課題として位置付け、市民とともに熱望しております。南九州西回り自動車道「出水阿久根間」の建設事業がようやく実現の運びとなり、その着手式が2月5日、本市において開催されました。

特に、インター・エンジニアリングが3箇所設置される本市にとりましては、時間・距離の短縮などにより、地域の活性化に大きく貢献するものと期待をいたしております。今後は、早期の完成に向けて官民一体となつた取組に、御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、私は、常にふるさと阿久根市の発展を念頭に置きながら、市民が「明るく希望のもてるまちづくり」を市政運営の基本目標に掲げ、本市が抱える多くの課題に取り組むとともに、市民が主体となるまちづくりを進めるため、第4次阿久根市総合開発計画後期基本計画、過疎地域自立促進計画後期計画、長期財政計画を策定し、各種施策の展開による地域経済の活性化を積極的に推進してきたところであります。

特に、行政改革を最重要課題として位置付け、国の大切な指針により策定した阿久根市行財政集中改革プランに基づき、行政の組織・運営全般について再度点検を行い、行政改革を実際に推進してきたところであります。

また、昨年は、市内9箇所において市長と語る会を開催し、行財政改革、消防団の再編整備、小中学校の規模適正化の問題など本市が直面する課題について、市民の方々の意見をお伺いし、行政ニーズの把握に努めてまいりました。

特に、国の三位一体改革により、地方交付税や補助負担金の削減のほか、児童手当や施設介護給付費などの社会福祉関係の自治体への負担割合が大きくなるため、地方自治体の財政運営は引き続き厳しい状況にあります。しかししながら、行政に対する市民のニーズは年を追うごとに高まりをみせ、一方で、行政課題も同様に増加してきており、厳しい財政状況の中、市民生活の維持、福祉の向上、産業の振興・発展の基となる必要不可欠な事務事業

などについては、積極的な対応が必要であり、行政運営は正念場を迎えております。

私は、市長就任以来、行政推進の基本方針として、「迅速・厳正・公平」を掲げ、市民に対する説明責任と市民

対話を大事にしながら、市民が希望を持つて働き、安全で安心して暮らせるまちづくりに向けて努力してまいりました。今後も開かれた市政の推進と市民との協働によるまちづくりを進めながら、市政発展のため努力してまいりますので、議会の皆様をはじめ市民の皆様の御指導と御協力をお願い申し上げる次第であります。

税財源等の確保が厳しい本市においても、緊縮型の予算編成を行い、人口の減少や少子高齢化が進む中で、行政水準の低下を招くことなく現状を維持し、向上させるための施策を展開していくしかなければならないと考えております。そのため、第4次阿久根市総合開発計画後期基本計画、過疎地域自立促進計画後期計画及び長期財政計画を基として、行財政集中改革プランと行

政評価制度に基づき、自主性、自立性に満ちた活力ある堅実で効率的な行政運営を行つてまいります。

■アクトネ大使による本市の

情報発信やイメージアップ、さらには地域活性化のための提言等をいただきながら、多くの都市間の交流と創意工夫した施策の実施に取り組んでまいります。さらに、地域資源活用策に係る調査業務として、水脈調査による水資源の状況や科学的分析に基づく塩湯の効果などをまちづくりに活かしてまいりたいと考えております。

当面する重要課題について

■肥薩おれんじ鉄道について

当初の収支予想を下回り、開業以来厳しい利用状況であります。利用者促進の対策として会員証の発行やイベント列車の運行、割引切符の販売などが進められておりますが、思うような成果が出ていない状況であり、沿線市町や県をはじめとする関係機関と十分連携した積極的な取組が必要であります。

■鶴翔高校について

開校2年目を迎えますが、少子化の中、実績の見えない新設校の生徒確保は厳しい状況であり、関係者と連携を図りながら、地域の教育の拠点として確立する必要があります。なお、平成19年4月に廃校予定の阿久根高校の

跡地の活用については、関係者の御理解と御協力をいただきながら、具体的な活用方法を検討してまいります。

■行財政改革について

行財政改革を積極的に推進するため、私をはじめ、助役、教育長の給料については引き続き10パーセントカットを実施するとともに、収入役については条例改正を視野に入れており、4月以降置かないことにいたします。市職員

については、平成16年10月から給料の削減や昨年4月に各種手当の見直しを行いましたが、本年4月からは人事院勧告に伴う給与構造の見直しを行い、人事考課制度を実施してまいります。

さらに、2007年問題など時代に即応した組織・機構の見直しを検討するとともに、本年4月から新たに番所

丘公園と阿久根大島公園に指定管理者制度を導入し、公共施設のより効果的で効率的な運営を推進してまいります。

また、窓口業務改善の一環として戸籍事務の電算システムの稼働などにより、市民の利便性の向上と迅速な対応による住民サービスの一層の推進を図つてまいります。

■産業について

■農政について

このように行政内部の改革を進めておりますが、市民の皆様に対しましても、補助金等の縮減や使用料、手数料等の受益者負担の見直しなどを行い、引き続き御理解をお願いしたいと考えているところであります。

■主要プロジェクトについて

■高速交通体系

南九州西回り自動車道の整備促進につきましては、「阿久根川内間」の整備計画区間への格上げを目指し、また、北薩空港幹線道路の高尾野インターから国道3号接続区間については、早期の事業着手に向け努力してまいります。

■林業振興について

森林整備地域活動支援事業により伐等の適正な森林管理を行い、竹林の改良指導やタケノコの増産、有害鳥獣対策に取り組んでまいります。

■水産業について

全国的に漁業資源の減少による水揚高の減少と、魚価の低迷、漁業者の高齢化など厳しい状況にありますが、県が平成17年度から実施しております薩摩地区特定漁港漁場整備事業により阿久根沖に海底山脈が建設され、漁業資源の確保にも明るい兆しが見えはじめたところであります。市としましても、北さつま漁協と連携を図るとともに、いかしば設置事業や稚魚放流事業等を継続しながら、栽培漁業センターを活用した魚価の高いヒラメ・アワビ・オニオコゼなどの種苗生産、放流に努めています。

水産物付加価値向上対策としましては、北さつま漁協が建設を進める高度衛生対応型市場により、阿久根産の魚

備、省力化等に取り組み、農畜産物の安定供給と農家の所得向上に努めてまいります。

■阿久根北部地区に計画を進めてきま

介類の安全・安心を全国にピーアールし、昨年実施しましたマーケティング調査事業を活用しながら、海の駅の設置などによる魚食普及と水産業の振興に努めてまいります。

■商工業の振興について

空き店舗の活用法について模索しているところでありますが、平成18年度「まちづくり3法」が改正されることに伴い、商工会議所と連携し店舗所有者の意向を調査するとともに各種団体及び市民からの意見をもとに、活力ある商店街の形成を目指してまいります。資制度の活用を図りながら育成に努めるとともに、国の雇用創造支援事業等を導入し、食の関連産業分野をはじめ、地域における雇用創出を図つてまいります。また、消費者ニーズにあつた商品開発や新分野への展開を図り、後継者の育成、起業家の発掘を進めてまいります。

■観光について

特色ある観光地づくりを進めるために、農林漁業を活かした体験型の観光への取組と恵まれた自然から生み出された食材を活かした「食のまちづくり」を目指して観光振興を図つてまいります。

また、阿久根大島は、本年4月から指定管理者制度の導入により、観光客

の入り込みが期待されるところであり、市としましても体験型観光の目玉としての利用促進を図つてまいります。

土木行政について

市道は国道や県道との機能的なネットワークを形成し、地域の経済振興や災害に強い地域づくりなど、様々な機能を担つており、関係機関との連携を図りながら、引き続き積極的に整備しております。

道路の新設改良は、引き続き中央線の大川地区、尻無兎田平線の整備を進めるとともに、古里山手線の工事に着手し、中央線多田地区につきましては測量設計を行い、用地交渉に入る計画であります。

住環境対策につきましては、大丸都市下水路の整備や老朽公営住宅の対策を進め、快適で安心して暮らせる住環境の改善に努めてまいります。

また、漁港では、脇本漁港について引き続き鳴子防砂堤を整備します。

民生について

障害を持つ人が地域や家庭で安心して生活し、積極的に社会参加できるよう支援費制度の充実を図るとともに、障害者の経済的・精神的負担の軽減を図るため、各種手当などの給付事業や医療費助成事業、居宅生活支援事業などを継続してまいります。

■障害者福祉について

障害を持つ人が地域や家庭で安心して生活し、積極的に社会参加できるよう支援費制度の充実を図るとともに、障害者の経済的・精神的負担の軽減を図るため、各種手当などの給付事業や医療費助成事業、居宅生活支援事業などを継続してまいります。

平成18年度から65歳以上の高齢者については、介護保険法に基づき、地域包括支援センターを設置し、生活機能低下の早期把握及び早期対応の取組を進めてまいります。

■母子保健について

乳幼児の健康診査や予防接種、むし歯予防事業などを通じて、母親の育児不安の解消や母性並びに乳幼児等の健康新進を図つてまいります。

環境衛生について

阿久根市環境基本条例の基本理念に基づき、市民の健康で文化的な生活の基盤である環境を確保し、その環境が将来の世代へ継承されるよう取り組んでまいります。

具体的には、循環型社会形成推進基法に基づき、市民一人ひとりの「物を大切にする」という意識の高揚を図り、「ごみ」そのものの発生を抑制しな

■保健予防について

本年3月策定予定の阿久根市健康増

進計画に基づいて計画的に事業を実施し、保健推進員や食生活改善推進員等の御協力をいただきながら、市民全体的な健康づくりを支援し、市民全てが健康で生き生きと暮らせるまちづくりを目指してまいります。

特に、生活習慣病の予防と介護予防を柱として、各種健康診査、健康教育など健康づくり事業を積極的に推進いたします。

本年3月策定予定の阿久根市健康増進計画に基づいて計画的に事業を実施し、保健推進員や食生活改善推進員等の御協力をいただきながら、市民全体的な健康づくりを支援し、市民全てが健康で生き生きと暮らせるまちづくりを目指してまいります。

がら、より一層リサイクルを推進するため、阿久根市衛生自治会と連携・協力し、循環型社会の形成に努めてまいります。

また、公共用地等におけるごみの不法投棄対策につきましては、関係機関との連携を密にして、監視体制の強化を図るとともに、平成18年度新たな条例を制定し、その防止に積極的に取り組んでまいります。

生活排水処理対策につきましては、公共用水域の汚濁防止に向け、小型合併処理浄化槽設置整備事業を推進し、生活雑排水の浄化を図るとともに、生活環境の改善及び河川の水質検査の実施による監視等に努めてまいります。

市民の生命、身体、財産を守るために、的確に対応できる組織を確立するため、平成18年度から消防団組織の再編を行い、災害時にはこれまで以上の機能集団として活動できる組織づくりを目指すとともに、常備消防と連携した消防行政の充実・強化に努め、「災害に強い安全なまちづくり」の実現に向けて取り組んでまいります。

防災、防犯対策につきましては、阿久根市国民保護対策本部条例等の制定や防災マップの作成などにより、安全、安心のまちづくりを推進してまいります。

教育について

本市では、「まちづくりは人づくり」を基本とし、各学校の特色ある教育活動をさらに推進・向上させ、心豊かな子供たちの育成と市民の生涯学習の機会をより充実させて、学び続ける喜びのあるまちづくり、文化の香り高いまちづくりに努めてまいります。

そのために、まず、学校教育においては、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進するとともに、基礎学力の定着や進取の教育による「生きる力」を養い、たくましい心身を持つ児童生徒の育成に努めてまいります。

また、全国的な少子化傾向の中にあって、本市の児童生徒数の減少も著しいものがあり、学校設置のあり方にについて見直す時期にきているものと認識しております。

そこで、公立学校の規模適正化に向けて、市民との論議を重ねながら、具体的な統廃合案を明示するとともに、平成20年度の実現を目指します。

社会体育につきましては、スポーツイベントやレクリエーション活動の充実に努め、市民スポーツの振興と健やかな市民生活の実現を目指してまいります。

教育環境の整備・充実については、今後とも、緊急性の高い順に、年次的に実施できるよう努力してまいります。

安全対策につきましては、学校内はもちろんのこと、特に、登下校時の安全確保のため、警察など関係機関・団体等との連携を緊密に、かつ、強化して万全を期してまいります。

学校給食につきましては、栄養バランスのとれたおいしい給食を提供するため、献立の工夫、施設設備の適正管理、食材料の安全性と適正な調達、地産地消の推進等に努めてまいります。

生涯学習につきましては、社会教育、社会体育及び文化活動を通じて、市民が生涯にわたり、学び続ける環境づくりを関係機関と連携し、推進してまいります。

社会教育においては、健やかで生きがいある人生づくりを支援するため、各種研修会を実施するとともに、生涯学習推進体制の機能強化と各種教育・学習の機会充実に努めてまいります。

また、簡易水道事業につきましては、老朽施設の改修及び平成18年度から脇国道389号沿線の未普及地域の解消に努めています。

本地区簡易水道施設整備事業に着手し、国道389号沿線の未普及地域の解消に努めています。

上水道事業におきましては、宮之前水源地の改修を視野に入れ、財源の確保に努めるとともに、老朽施設の計画的な更新等に取り組んでまいります。

また、簡易水道事業につきましては、老朽施設の改修及び平成18年度から脇国道389号沿線の未普及地域の解消に努めています。

水道行政について

安全で良質な水の安定的な供給を図るため、効率的な管理運営と健全経営に努め、災害、漏水、漏水事故等の不測の事態に備えた給水システムの整備・充実を図ってまいります。

上水道事業におきましては、宮之前水源地の改修を視野に入れ、財源の確保に努めるとともに、老朽施設の計画的な更新等に取り組んでまいります。

また、簡易水道事業につきましては、老朽施設の改修及び平成18年度から脇国道389号沿線の未普及地域の解消に努めています。

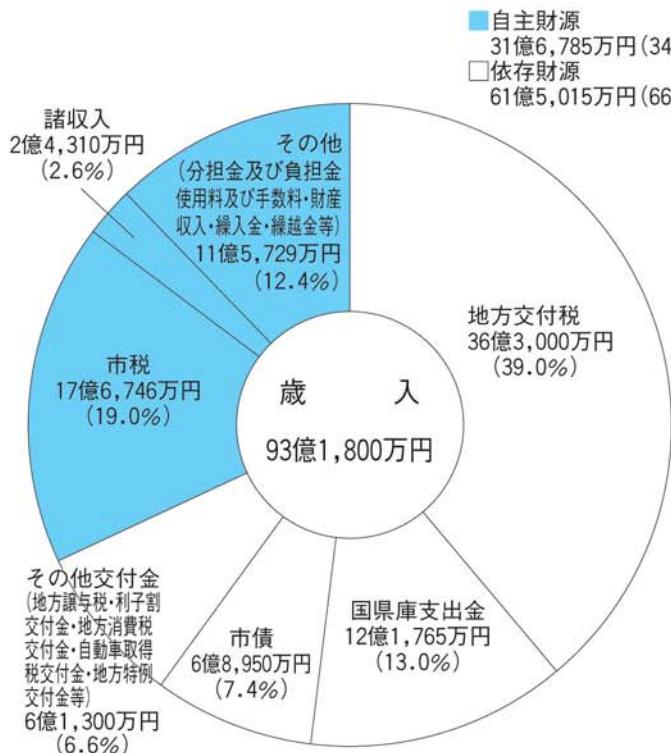
以上、市政の推進に当たつての所信を申し述べましたが、私たちには解決すべき課題が山積しております。これらの課題を解決し、阿久根市の進むべき方向性を見定め、次代を担う子供たちが阿久根に生まれたことに誇りを持てるようなるさとを創造するため、全職員が一丸となつて、基本理念である「自然と人が共生するまち」を目指して取り組んでまいる所存であります。

何とぞ、議会をはじめ市民の皆様の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げ、私の施政の方針といいます。

※掲載しております施政方針は、原文を要約したものです。原文は、市ホームページまたは市役所総務課でご覧になれます。

市民のニーズにマッチした 効率的な行政運営を基本に編成

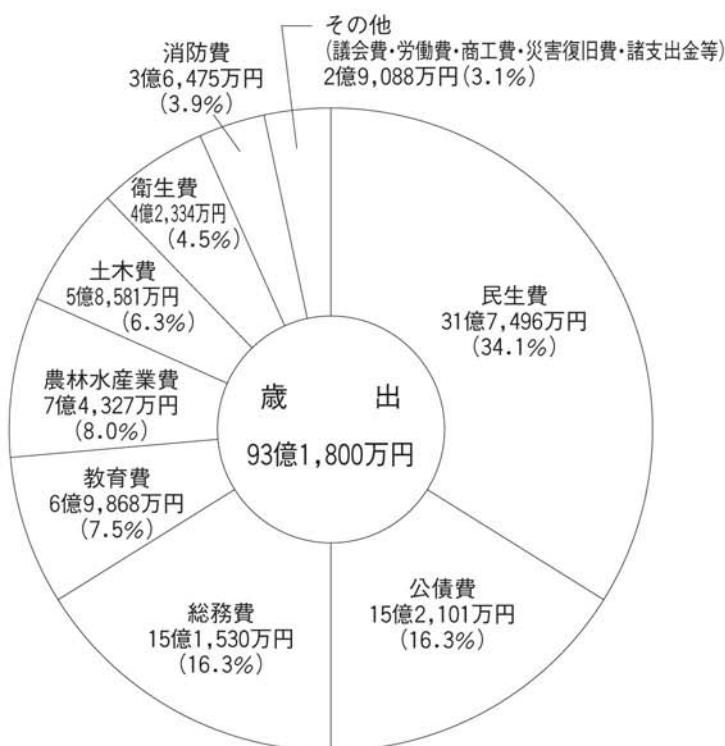
一般会計 93億1,800万円 ~対前年度比 6億6,500万円(6.7%減~



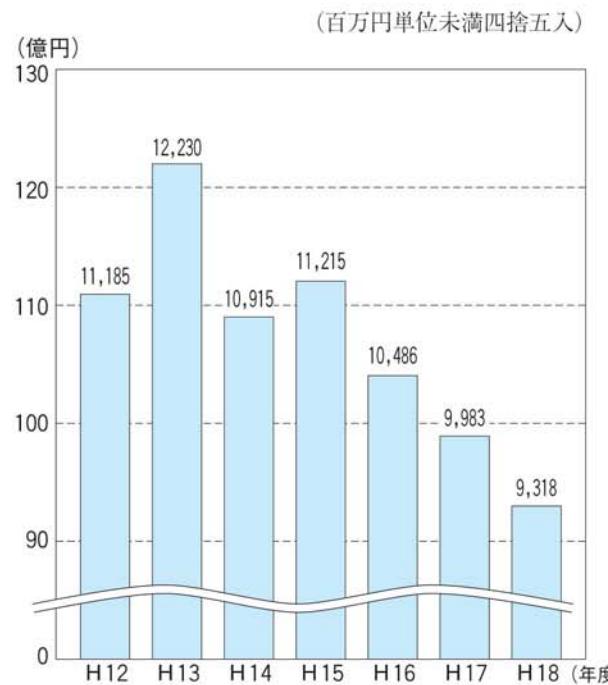
■自主財源
31億6,785万円(34.0%)
□依存財源
61億5,015万円(66.0%)

平成18年度の一般会計当初予算は、対前年度比マイナス6.7%（6億6千500万円の減）で93億1千800万円となり、特別会計と合わせた予算は、総額で187億9千940万1千円となりました。

予算編成にあたっては、全ての事務事業の再点検を行い、真に必要な事業のみを厳選。また、本市の持つ様々な資源を最大限に活用し、人と人のネットワークを広げ、地域活性化を図るための予算を計上するなど、計画的かつ効率的な施策の展開を目指すものとなっています。



一般会計当初予算の推移



平成18年度の主な事業

(☆印は新規事業、単位：千円)

住民サービスの向上	
戸籍総合管理システム事業	18,288
住民の健康対策事業	
乳幼児育成支援事業	3,926
老人保健健康増進事業	11,067
各種予防接種事業	28,318
高齢者等対策事業	
在宅介護支援センター運営事業	10,803
老人保護措置費	162,612
障害者等対策事業	
身体障害者施設入所支援事業	136,000
知的障害者施設訓練等支援事業	95,000
少子化対策事業	
児童手当給付事業	166,020
放課後児童健全育成事業	28,912
地域子育て支援センター事業	8,556
自然保護および生活環境整備事業	
家庭ごみ収集運搬業務	48,283
資源ごみ中間処理業務	18,270
農林業振興対策事業	
☆ 遊休農地解消対策事業	1,730
☆ 認定農業者等担い手育成対策事業	200
☆ 認定農業者利用調整事業	358
☆ 中山間総合整備事業（阿久根市北部地区）	7,937
☆ 農地・水・農村環境保全向上活動支援実験事業	787
☆ 河川工作物応急対策事業（浜田地区）	2,500
水産業振興対策事業	
☆ 漁村コミュニティ事業	17,500
稚魚放流事業	1,547
商工観光振興対策事業	
阿久根みどり祭	5,000
中小企業振興助成事業	45,955
道路・河川・港湾等整備事業	
市道新設改良事業	128,117
港湾整備事業	39,520
都市計画関連事業	
都市下水路整備事業	18,000
消防および災害対策関連事業	
☆ 防災マップ作成事業	700
危険住宅移転促進事業	5,334
教育・文化・スポーツ振興関連事業	
☆ 児童通学バス等運行業務委託	1,255
☆ 一般コミュニティ助成事業	2,700
あくねボンタンロードレース大会	4,050
その他	
☆ ふるさと創生事業（地域活性化対策事業）	6,500
☆ まちづくり大使関連経費	314
☆ 安心まちづくりベスト作成事業	893
☆ 市勢要覧作成業務	2,394
華の50歳組歓迎レセプション事業	1,618

市税収入予算内訳

(単位：千円)

項目	平成18年度	平成17年度	増減率(%)
市民税	623,449	588,253	6.0
固定資産税	930,633	956,115	△ 2.7
軽自動車税	50,998	52,459	△ 2.8
たばこ税	160,274	164,862	△ 2.8
入湯税	2,105	2,323	△ 9.4
特別土地保有税	1	4	△ 75.0
合計	1,767,460	1,764,016	0.2

一般会計・特別会計予算一覧

(単位：千円)

会計別	平成18年度	平成17年度	増減率(%)	
一般会計	9,318,000	9,983,000	△ 6.7	
特別会計	国民健康保険	3,093,261	2,976,467	3.9
	事業勘定	3,027,016	2,917,150	3.8
	施設勘定	66,245	59,317	11.7
	老人保健医療	4,168,713	4,351,622	△ 4.2
	介護保険	1,929,317	1,970,618	△ 2.1
	介護保険サービス事業勘定	15,603	0	皆増
	簡易水道	268,561	141,953	89.2
	交通災害共済	5,946	6,262	△ 5.0
	小計	9,481,401	9,446,922	0.4
合計	18,799,401	19,429,922	△ 3.2	

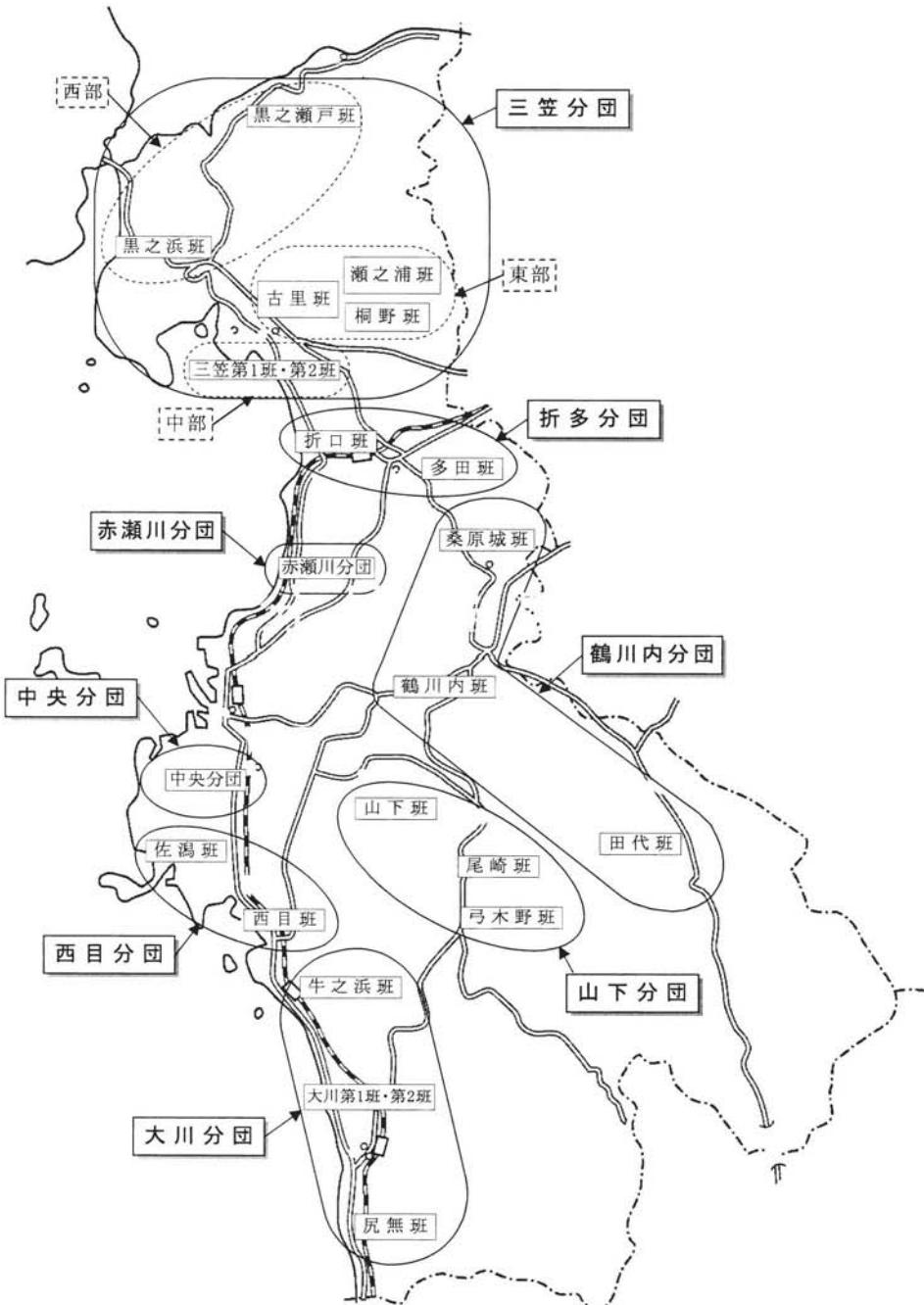
企業会計(水道事業)

(単位：千円)

項目	平成18年度	平成17年度	増減率(%)
収益的収入	407,936	396,676	2.8
収益的支出	327,678	335,385	△ 2.3
資本的収入	2	1,051	△ 99.8
資本的支出	109,774	179,187	△ 38.7

消防団が再編されました

的確に火災・災害に対応できる機能集団へ



平成18年度 分団長名簿

※敬称略

■団本部

団長	新留 秀雄	副団長	中村主税
副団長	神田龍太郎		

■分団長

中央	上松 直幸	三笠	川井 隆章
大川	川畑 行雄	鶴川内	児玉 秀則
折多	貴島 裕一	赤瀬川	桐原 健吾
山下	倉村 和広	西目	宇都 義文

4月1日から消防団が、21分団から8分団25班体制へ再編されました。

今回の再編は、火災や災害に的確に対応でき、機能集団として活動できる組織づくりを目的に行われました。消防団は、地域に密着した活動を常備消防と連携し行い、災害に強い安全なまちづくりの実現に向けて取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

※問い合わせ 市総務課消防係(阿久根消防署内)

☎ (72) 0119

主要避難所について

これからは、大雨や長雨による洪水やがけ崩れ、土石流などの災害が発生しやすく、災害に対する十分な注意が必要となります。

下記は、市内の主要避難場所一覧です。お近くの避難所をご確認ください。

阿久根地区	市民会館 働く女性の家 老人福祉センター 阿久根中学校 阿久根小学校 阿久根高校 阿久根農業高校 農村環境改善センター 総合体育館 B & G 体育館 赤瀬川児童館
山下地区	山下小学校
尾崎地区	尾崎小学校
鶴川内地区	鶴川内中学校 鶴川内小学校 鶴川内児童館 鶴川内地区集会施設
田代地区	山村開発センター 田代小学校 田代下地区集会施設
大川地区	大川中学校 大川地区公民館
牛之浜地区	牛之浜区集落センター
西目地区	西目小学校 みなみ保育園 西目地区集会施設
折多地区	折多小学校 折多保育園
脇本地區	脇本小学校 三笠中学校 脇本保育園 脇本公民館隼人分館 脇本地区公民館 黒之浜漁村の家 瀬之浦児童館

三笠分団に新型消防車配置



高性能消防ポンプを搭載した最新鋭の車両

阿久根市消防団三笠分団に新型消防ポンプ自動車が配備されることになり3月3日、阿久根消防署で引渡し式がありました。引渡し式では、三笠分団の梶尾哲也分団長が「今回配備していただいた車両を十分活用できるよう日ごろから訓練を重ね、地域の防災・防火活動に励んで参ります」と語り、地域住民の生命と財産を守る決意を新たにしていました。

阿久根地区消防組合潜水隊が発足しました



隊長 西村 健一
隊員 宮田 武志
宮原真佐樹
牧内 昭徳
牛之濱倫久
前田誠一郎
桐原 武
小田 光一
前平 亮太

3月31日、阿久根消防署で阿久根地区消防組合潜水隊の発足式がありました。

式では、阿久根地区消防組合管理者の斎藤市長が「40キロもの海岸線を有し水産業が盛んな本市ですので、潜水隊には大きな期待と使命が課せられています。迅速な水難救助ができるよう訓練に励んでください」と訓示。これを受けて西村健一隊長は「今後も訓練を重ね水難救助体制の強化に全力を尽くします」と力強く宣誓しました。

地域防災推進員養成講座受講生募集

鹿児島県では、防災に関する実践的知識と技術を有し、地域における防災活動を担う人材を育成する地域防災推進員養成講座の受講生を募集しています。

受講を希望される方は、4月28日(金)までに市役所総務課行政係へ問い合わせください。

※問い合わせ先

総務課行政係 ☎ 73-1211 (内線1212)

宇都秋夫収入役が退任されました



この度、平成18年3月31日をもちまして任期満了により収入役を退任いたしました。

平成10年4月1日、収入役就任後、2期8年にわたって職責を全うできましたのも市民の皆様のご厚情とご支援によるものでございます。

今、地方を取り巻く環境は、三位一体改革、行財政改革、新たな行政課題など厳しい状況にあります。このような状況にあっても、阿久根市が「人と自然が共生するまち」の発展に構築されますことをご祈念いたしたいと存じます。

ここに、市民の皆様に心から深く感謝申し上げ、退任にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

前収入役 宇都 秋夫

※当面、収入役は空席となり、金山清文会計課長が職務を代行します。

華の50歳組50周年記念植樹の碑除幕式



碑の前に立つ参加者と満開の桜

4月1日、阿久根小学校華の50歳組50周年記念樹の碑の除幕式が、番所丘公園で開催されました。

この碑は、平成12年に同50歳組が50周年を迎えた際、桜を記念植樹したことを記したもの。除幕式当日、碑の周りには満開の桜が咲き誇っていました。

平成18年第1回 市議会定例会

32日間の日程で開催

平成18年第1回市議会定例会が2月24日から3月27日までの32日間の日程で開催されました。初日の本会議では、斎藤市長が平成18年度施政方針を述べ、諸施策に取り組んでいくことを表明しました。

本定例会では、平成18年度一般会計予算、阿久根市環境美化条例の制定について、阿久根市国民保護対策本部及び阿久根市緊急対処事態対策本部条例の制定についてなど合計40議案が上程され、すべて原案どおり可決、同意されました。

また、報告2件が原案承認されたほか、畜産政策・価格に関する陳情書が採択され、同意意見書が原案可決。道路整備促進及び道路特定財源制度の堅持に関する意見書も原案可決されました。なお、生活排水流末の迷惑に関する陳情書は不採択となりました。

※本定例の詳細については、5月発行予定の議会だよりをご覧ください。

昭和26年に阿久根小学校で始まった『華の50歳組』は、現在では市内全小学校で取り組まれており、市あげての一大イベントとして阿久根の秋の風物詩になっております。市では、このように全国的に珍しい心温まる伝統を市の財産と位置づけ、後世まで守り・育んでいく為に、平成17年2月に特許庁に対して、『華の50歳組』の商標登録を認めていただくよう出願をしておりました。

そして、平成18年3月に待望の認可をいただきました。この事により、今後も他に類を見ない阿久根市固有の伝統行事として受け継がれ、さらなる発展が期待されます。

※問い合わせ先 企画調整課

☎ (73) 1211 (内線1216)

「華の50歳組」が商標登録認可!

安全・安心の魚 消費者へ 高度衛生対応型 荷捌施設落成

一北さつま漁業協同組合一

3月29日、北さつま漁業協同組合が新港に建設を進めてきた高度衛生対応型荷捌施設(市場)の落成式が行われました。式には漁業関係者、仲買・加工業者、行政関係者らが多数出席。野村義也組合長が「消費者の食品安全性の高まりを受け、新市場では、施設に入る際には履物を消毒し水揚げ、荷捌き、搬出まで衛生管理が徹底されます。この施設から、安全・安心な水産物を消費者へ届け、魚価の向上につなげたい」とあいさつされました。



同漁協では、6月から同施設の本格的な運用を図り、地域に密着した水産物流通事業に努めていきたいと話していました。



調印を終え、がっちり握手する関係者

(有)シーメンズ海渡(本社・霧島市、久玉正吾代表取締役社長)の阿久根工場新設に伴う立地協定調印式が3月15日、市役所でありました。

同社は、水産物のパック詰めや魚のすり身や冷凍食品など、水産加工製品の製造等を行う会社です。今回の阿久根工場は、阿久根の新鮮な魚を鮮度が良い

状態で加工し、生産量拡大と新たな水産加工品の製造のために建設されるものです。調印を終えた久玉代表取締役社長は「阿久根に水揚げされた鮮度の良い魚を使い、安全で安心な水産加工物を消費者へ届け、従業員の地元雇用など地域経済の活性化に貢献したい」と抱負を語りました。

阿久根工場建設立地協定調印 (有)シーメンズ海渡と

ボランティア清掃を支援します！

市では、(財)阿久根市美しい海のまちづくり公社と連携して、ボランティア清掃をされる団体等にごみ袋(ボランティア清掃用)の提供とごみの回収について支援しています。

申し込まれる場合は、(財)阿久根市美しい海のまちづくり公社に申請され、ごみの出し方などについて協議していただくことになります。

地域や学校、企業の皆さん、仲間を集めて阿久根の街をきれいにしましょう。本年度も多くの申し込みをお待ちしております！



※問い合わせ先

- ・財)阿久根市美しい海のまちづくり公社
☎ 72-1755
- ・市民環境課環境対策係
☎ 73-1211 (内線1425)

交通安全運動にご協力を

交通安全協力員の皆さん

交通 安全運動などに協力して
いただく阿久根市交通安全協力
員の委嘱状交付式が4月4日、
市役所であります。

平成18年度交通安全協力員	
上堀	・築地
・白瀬	・純人
・横手	・博
・尻無瀬	・和利
・克美	・人

※敬称略

～ 健康でいきいきと暮らせるまちをめざして ～

阿久根市健康増進計画（計画期間：平成18年度～平成27年度）



『あくね元気プラン』を策定しました

阿久根市のこれから健康づくりをどのようにしていくかを定めた計画です。『一人ひとりが健康に関心を持ち健康づくりの輪を広げていく』ことを基本目標に、「健康づくりのための生活習慣の確立」と「健康づくり実践のための環境整備」を2つの柱として策定しました。

市民一人ひとりの健康づくりのため、主役の市民とそれを支援していく家庭、職場、地域、行政等の役割を明らかにするとともに、健康を増進し、疾病の発生そのものを予防する一次予防に重点をおいた計画としました。また、市民の健康づくりに関する現状と課題を明らかにした上で、具体的目標を設定しました。この目標達成のための施策を実施し、評価・見直しをしていきます。

運動

- 1 運動の必要性を知ろう
- 2 自分の健康に適した運動を実践、継続しよう
- 3 運動やスポーツを楽しく実践・継続するための環境づくりをしよう

主な指標	現状	目標
健康維持のために運動を習慣的に行っている人の割合 (18歳～69歳)	20%	増加

食生活

- 1 楽しく食事をしよう
- 2 自分の食事の適量を理解しよう
- 3 地域の味の伝承や産物を大切にしよう
- 4 歯や口を通して健康づくりを行おう

主な指標	現状	目標
3歳児むし歯有病者率	55.4%	減少
むし歯治療率（小学生）	39.6%	増加
むし歯治療率（中学生）	33.9%	増加

休養・こころの健康

- 1 悩み事は相談しよう
- 2 十分な休養と睡眠を確保しよう

主な指標	現状	目標
休養・こころの健康づくりに努めている人の割合 (18歳～69歳)	20%	増加

生きがい・仲間づくり

- 1 あいさつ・声かけで、安心のまちをつくろう
- 2 自分の楽しみをみつけよう

地域組織活動の活性化

- 1 地域ぐるみで健康づくりを推進しよう

◆この計画は、市民の皆様一人ひとりの実践が必要になります。皆様が健康でいきいきと過ごせるように、市では皆様の健康づくりを支援していきます。

※問い合わせ先 健康増進課 保健予防係 ☎73-1211（内線1431）

平成18年4月から介護保険料が見直されました

65歳以上の方(第1号被保険者)の保険料

決め方

保険料は所得に応じて決まります

- 65歳以上の方の保険料は、本市で必要な介護サービス費用をまかなうために算出された基準額をもとに、6段階に分かれています。
※保険料は3年に1度見直されます。

65歳以上の方の
基準額とは

$$\text{基準額(月額)} = \frac{\text{本市の介護サービス総費用のうち}}{\text{65歳以上の方の負担分}} \div 12\text{ヶ月} \\ \frac{}{\text{本市の65歳以上の方の人数}}$$

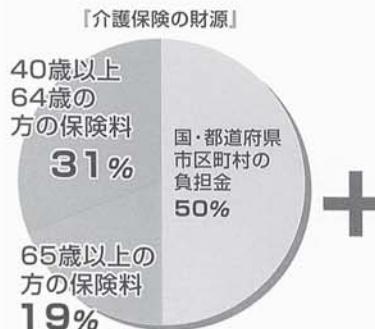
阿久根市の基準額が、月額3,200円から月額3,600円に見直されました

- 「基準額」は所得段階の「第4段階」の額にあたります。

所得段階	対象となる方	保険料の調整率	保険料(年額)	保険料(月額)
第1段階	・市民税非課税で老齢福祉年金受給者 ・生活保護受給者	基準額×0.50	21,600円	1,800円
第2段階	・市民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円以下の者	基準額×0.65	28,080円	2,340円
第3段階	・市民税非課税世帯で第2段階に該当する者以外の者	基準額×0.75	32,400円	2,700円
第4段階	・世帯の誰かに市民税が課税されているが、本人は市民税非課税の者	基準額×1.00	43,200円	3,600円
第5段階	・本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が200万円未満の者	基準額×1.25	54,000円	4,500円
第6段階	・本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上の者	基準額×1.50	64,800円	5,400円

*上記の段階の区分は、これまでの第2段階が、第2と第3のそれぞれの段階に細分化されたものです。

◎みなさまの保険料が介護保険制度を支えています。



介護保険の運用に必要な財源は、国、市区町村、都道府県が半分を負担し、残りの半分を介護保険加入者が保険料として負担することになります。



介護サービス費用の利用者負担分(費用の1割)



※問い合わせ先

- ・健康増進課 介護保険係
☎ 73-1211 (内線1413)
- ・税務課 課税係
☎ 73-1211 (内線1443)

保険料の納付にご協力をお願いします。

番所丘公園・阿久根大島公園の管理・運営に 指定管理者制度が導入されました。

4月1日から番所丘公園および阿久根大島公園の管理運営に指定管理者制度が導入されました。それに伴い、番所丘公園の管理運営を財阿久根市美しい海のまちづくり公社が、阿久根大島公園の管理運営を(株)日本水泳振興会が行うことになりました。

今回、両管理者から市民の皆様へのメッセージを紹介します。

番所丘公園

指定管理者

(財)阿久根市美しい海のまちづくり公社
清潔で安全な公園づくりに努めたい



私ども財団法人阿久根市美しい海のまちづくり公社は、平成6年10月から番所丘公園の管理運営を行ってきた実績をもとに、これまで培ったノウハウをさらに生かして、多くの人に訪れてもらえるよう、清潔で安全な公園づくりに努めてまいります。

また、桜をはじめとする四季折々の花がいつでも楽しめる憩いの場として、市内外から大勢のお客様にご来園いただけるよう活気ある公園の運営を目指してまいりますので、市民の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



阿久根大島公園

指定管理者

(株)日本水泳振興会
自然と人が共生する島を目指して



私ども株式会社日本水泳振興会は、阿久根大島公園の管理運営にあたり、その施設運営を通じて、阿久根市まちづくり計画の基本理念である「自然と人が共生するまち」と連携した「自然と人が共生する島」を目指します。

地元の資源「ひと・自然・食材」を最大限活用し、多くの市民の皆様の“こころ”に焼き付いているかつての島の“にぎわい”を弊社の創意工夫と責任でとり戻し、阿久根大島から阿久根市全域へ地域振興事業の推進を積極的に支援していきたいと考えております。



阿久根市職員人事異動

(平成18年4月1日付、○印は昇格 カッコ内は旧職)

◆課長級

健康増進課長兼地域包括支援センター所長
(健康増進課長) 的場 安信

◆補佐級

企画調整課長補佐兼企画推進係長兼行政改革推進室(総務課行政係長兼行政改革推進室)
○早瀬 則浩

税務課長補佐兼課税係長(税務課課税係長)
○山下 友治

市民環境課主幹兼国民年金係長
(教育委員会学校教育課主幹兼管理係長)
久木山久代

健康増進課長補佐兼国保係長
(企画調整課企画係長兼行政改革推進室)
○松崎 浩幸

健康増進課主幹兼介護保険係長兼地域包括支援センター係長
(健康増進課主幹兼介護保険係長)
牛ノ濱順一

水産商工観光課長補佐兼商工観光係長
(水産商工観光課主幹兼商工観光係長)
○牛濱 良彦

会計課長補佐兼会計係長
(健康増進課長補佐兼国保係長) 双津 美敬
大川出張所長補佐兼庶務係長兼大川診療所長補佐兼管理係長

(会計課主幹兼会計係長) ○大田 泉
水道課長補佐兼管理係長

(大川出張所長補佐兼庶務係長兼大川診療所長補佐兼管理係長) 大田 岳文

水道課主幹兼簡易水道係長
(市民環境課主幹兼国民年金係長) 奥平 和夫
教育委員会学校教育課主幹兼管理係長

(教育委員会生涯学習課主幹兼文化係長)
馬見新 誠

教育委員会学校教育課主幹兼指導係長
(奄美市学校教育課) 池浦也寸志

教育委員会生涯学習課長補佐兼文化係長兼市民会館館員(教育委員会生涯学習課長補佐兼社会教育係長兼市民会館館員) 馬見塚啓一

教育委員会生涯学習課主幹兼社会教育係長
(薩摩川内市立上甑中学校) 西村 真

◆係長級

総務課行政係長兼行政改革推進室
(総務課行政係) ○児玉 秀則

◆一般職

総務課 (健康増進課) 前田 敏
○ (都市建設課) 高口 良輔
○ (会計課) 猿楽 郁子

総務課	(企画調整課)	早水 健児
○	(教育総務課)	花田 千晶
財政課	(市民環境課)	堂之下 力
○	(市民環境課)	跡上 藍
企画調整課	(水産商工観光課)	山元 正彦
○	(教育総務課)	牛演 陸郎
税務課	(水道課)	海平 正信
○	(総務課)	新町 博行
○	(総務課)	恒松 栄子
市民環境課	(都市建設課)	落 正志
○	(新規採用)	筒 いづみ
生きがい対策課	(水道課)	迫田 勝広
○	(都市建設課)	別府 輝雄
○	(新規採用)	勝目 裕士
健康増進課	(生きがい対策課)	山下 理恵
○	(財政課)	尻無演久美子
地域包括支援センター(健康増進課)	松永美代子	
○	(北薩広域事務組合)	勢屋 伸一
農政課 (議会事務局)	尾上美枝子	
○	(税務課)	田原 勝矢
○	(都市建設課)	高口 輝幸
水産商工観光課 (企画調整課)	蘭畑 雄二	
○	(新規採用)	落 俊輔
都市建設課 (総務課)	中野 和子	
○	(生きがい対策課)	早水 英行
○	(農業委員会)	鍋藤 雄太
○	(新規採用)	福山 智史
会計課 (総務課)	平田寿美子	
水道課 (都市建設課)	濱崎 久朗	
議会事務局 (農政課)	田渕 広子	
農業委員会事務局 (財政課)	岩崎 展幸	
教育総務課 (市民環境課)	富吉 俊文	
学校教育課 (新規採用)	榎田 佳那	
生涯学習課 (税務課)	尾塚 稔久	
○	(学校教育課)	川原 陽介
北薩広域事務組合へ派遣 (水産商工観光課)	東 岳也	

◆阿久根地区消防組合

消防本部次長兼総務課長 (総務課長)	○佐渴 公人
署長 (総務課長補佐兼総務係長)	○の場 博俊
警防課長補佐兼危険物係長 (警防課長補佐兼警防係長)	園田 重利
総務課総務係長 (警防課危険物係長)	海平 勝利
警防課警防係長 (警防課主査)	○牧内 昭徳
警防課 (新規採用)	和田 龍典
警防課 (新規採用)	小田 真也

◆定年退職 (平成18年3月31日付)

宮原 幸夫	阿久根地区消防組合次長 兼阿久根消防署長
垂 司	水道課長補佐兼管理係長
濱門イツエ	学校給食センター参事補

楽しい話題などをお知らせください。
秘書広報係☎73-1211(内線1214)



早春の阿久根路を駆けぬける選手たち(上)



白熱したレースを展開する地元選手(左)

3月10日、牛之浜むらづくり推進委員会(松永嘉記会長)のメンバーが、牛之浜公民館で男性料理教室を開催しました。最初、メンバーは慣れない調理に戸惑う場面も見られましたが、食推進員の手ほどきを受けながら、地元の食材を使った料理を上手に作っていました。



手ほどきを受けながら調理する男性参加者

男子は九州学院が2連覇! 女子は神村学園が4年ぶりに優勝

—阿久根市長旗九州選抜高校駅伝大会—

男子第16回、女子第13回阿久根市長旗九州選抜高校駅伝大会が3月12日、市総合運動公園陸上競技場を発着する男子7区間42.195キロ、女子5区間21.0975キロのコースで開催されました。

この日は、冷たい小雨の降るあいにくの天気でしたが、大会には九州各県から選抜された男子20校、女子13校(1校はオープン参加)が出場し、白熱したレースが展開されました。

男子では、諫早高校(長崎県)とのトップ争いから抜け出した九州学院高校(熊本県)が、2時間8分42秒で優勝し大会2連覇。女子では、2区でトップに出た神村学園(鹿児島県)がそのままリードを守り、1時間9分46秒でゴールしました。

*主な大会結果(順位)

【男子】		
①九州学院高等学校	2時間8分42秒	
②諫早高等学校	2時間9分31秒	
③大牟田高等学校	2時間9分45秒	
⑯阿久根農業高等学校	2時間19分21秒	(地元校)
⑩鶴翔高等学校	2時間19分36秒	(地元校)
【女子】		
①神村学園高等学校	1時間9分46秒	
②諫早高等学校	1時間9分59秒	
③熊本千原台高等学校	1時間10分25秒	
⑪出水中央高等学校	1時間19分38秒	(地元校)

旬の食材生かした料理に挑戦!

—男性料理教室—



日ごろの練習の成果を披露する出演者

3月5日、阿久根市文化協会主催による第20回チャリティーショーが、市民会館大ホールで開催されました。文化活動を通じて地域に貢献しようと行われたショーには25団体が出演。出演者がステージ上で太鼓や踊りなどを披露すると、満員の客席から盛大な拍手や声援が送られていました。

—文化協会チャリティーショー—

文化を通して地域貢献

みんなのアリバム



タケノコを買い求める大勢の買い物客

4月2日、特産のタケノコで地域活性化を図ろうと、弓木野地区で第4回タケノコ祭りが開催されました。同地区内の毘沙門天像前に設けられた会場では、地区の方が朝掘りして持ち寄ったタケノコを釜でゆでたものが大人気。このほか、地区内で採れた新鮮な野菜や果物なども販売され、旬の食材を買い求める大勢の買い物客らで賑わいました。

特産のタケノコでふるさとをPR!

— 第4回タケノコ祭り —



高口誠二くん(左)、西田由梨亞さん(右)

全国から1千2百点余り応募のあつた「ぼくたち わたしたち 農漁業体験隊!」作文コンテストで、西目小の高口誠二くんが全国漁業協同組合連合会会長賞を、同校の西田由梨亞さんが優秀賞を受賞。高口くんは3月19日、NHK放送センター(東京都)で表彰されました。

— 西目小児童 —

全国作文コンテストで表彰!

3月5日、阿久根市山好会(花木浩会長)が、西の高突山(標高600m)で登山会を行いました。

今回の登山会は、市内外から約70名が参加。本之牟礼分校跡地から高突山までのルートには、旧本之牟礼集落をしのばせる石垣や人家跡が点在しており、参加した同集落出身者は、子ども達の思い出話をしながら登っていました。



山頂に向かって登山する参加者

3月26日、あくね探検隊が企画した体験型ツアーが行われました。

ツアーは、水産加工体験とタケノコ掘り体験のほか、温泉を楽しむ行程で行われました。市内外から参加した14名は、海と山で春の阿久根の魅力を体感し、存分に満喫していました。



教わりながらアジの干物作りに挑戦する参加者

自然を満喫! 西の高突山登山

— 阿久根市山好会 —

阿久根の魅力 “体感”

— あくね探検隊 体験ツアー —

お知らせ INFORMATION

阿久根市社会福祉協議会
☎ (72) 3778

9月咲き小ギク苗を販売します

◇販売日 5月10日(水) 9時～14時
◇本数 6千本程度 ◇単価 1本20円
◇場所 農林業振興センター
＊苗が無くなり次第、終了させていただきます。

*予約注文は行っていません。当日、直接お越しください。

※問い合わせ先 農林業振興センター

☎ (73) 2191

巡回交通事故相談について

巡回交通事故相談が開催されます。
なお、巡回相談を受ける際は、開設日の前々日までに予約が必要となります。

◇開設日 4月27日(木)、5月11日(木)
◇時間 9時30分～15時30分

◇県内合同庁舎
※予約・問い合わせ先

☎ 099(286) 2526

心配こと相談について

相談は無料で、弁護士、司法書士等が予約の上、相談をお受けします。

◇時間 13時30分～16時30分
◇場所 市民会館1階
※予約・問い合わせ先

☎ (73) 1211 (内線1137)

農政課農政管理係

催し物・お出かけ情報

■現代国際巨匠絵画展（入場無料）

◇開催日 4月22日(土)～24日(月)
◇会場 グランビューアクネ
*主催 サポートハウス21

■阿久根市長旗争奪

■全国中学選抜剣道大会

◇開催日 5月6日(土) 8時30分～
◇会場 市総合体育館

■ひな女祭り

◇日時 5月5日(祝日) 14時～
◇場所 佐湯漁港広場
※雨天時は佐湯公民館で開催

■新鮮夕市

◇日時 5月6日(土) 15時～16時
◇場所 市水産振興センター
*新鮮な魚介類が市価より安く販売されます。

春の磯遊びのおすすめ

「女性によるまちづくり検討委員会」から春の磯遊びをおすすめします。春は磯遊びに最も良い季節です。阿久根は海に面し、阿久根大島や脇本海岸など磯遊びに適したスポットも多くあります。ご家族、お仲間で砂浜・磯での楽しい一日を過ごしませんか。※楽しく磯遊びをするために次のことを守りましょう。

*磯場は、漁業者にとって大切な場所です。

漁業権が発生する海産物は獲らないようにしましょう。

海産物：ウニ、アワビ等及び海藻類(ひじき、ワカメ、テングサ等)

*子供は必ず大人と一緒に行きましょう。

*車の駐車やゴミの後始末等マナーを守りましょう。

潮干狩りに適した日とその干潮時刻(第十管区海上保安本部ホームページより)

(干潮時刻の前後1時間30分～2時間くらいが適しています。)

*干潮時刻は阿久根港を基準にしています。周辺各地において時間に若干の差が生じますのでご注意ください。

*潮干狩りに夢中になって潮が満ちてくるのに気づかないことがありますのでご注意ください。

4月14日(金) 14:22	15日(土) 14:50	16日(日) 15:20
17日(月) 15:51	26日(水) 12:50	27日(木) 13:30
28日(金) 14:09	29日(土) 14:48	30日(日) 15:26
5月1日(月) 16:04	12日(金) 13:21	13日(土) 13:53
14日(日) 14:27	15日(月) 15:04	

※女性によるまちづくり検討委員会事務局 企画調整課企画推進係(内線1216)

いきいき女性を応援します！

平成18年度 働く女性の家 前期講座のご案内

	講 座 名	曜日	時 間	回数	定員	開講日	内 容
昼	家 庭 料 理 (基礎 ~ おもてなし編)	金	10:00~12:00	10	20	5月19日	ヘルシーでカラダにやさしい料理とスイーツ
	ア ク ア ビ ク ス	土	14:00~15:30	10	20	6月24日	楽しい音楽にのせて水中で自由に体を動かす運動です。
夜	リ フ レ ッ シ ュ 体 操	木	19:30~21:00	10	20	5月25日	ボール、ベル、ベルターを使ってのリフレッシュ体操。
	心 贈 る 絵 手 紙	毎月 第1水	19:00~21:00	10	20	6月7日	季節を感じながら自分なりの絵手紙を楽しんでみませんか。
	フ ラ ワ ー ア レ ン ジ メ ン ト	毎月 第2火	19:00~21:00	10	20	6月13日	季節の花に癒されながら学んで、花に包まれた心豊かな生活を送りませんか？
短 期	女性の生き生き講座	全4回共、受講可能な方					
	① なりたい自分になりましょう ～セルフコーチング入門～	木	19:00~ 21:00	全4回	20名	6月1日	「なりたい自分」をイメージして、「なりたい自分」に近づく行動をはじめてみましょう。
	② 私の健康ライフ					6月8日	女性特有の病気や症状を正しく知ることから始めてみませんか。
	③ 元気の出るはなし					6月15日	*ゲスト：下田京子さん（新町在住。阿久根市保健推進員）「私の元気のヒケツは…全てに挑戦！」
	④ ブリザーブドフラワー					6月22日	生花のような柔らかい質感と繊細な色を保ち続けるブリザーブドフラワーを体験してみませんか。
講 習	親子ふれあい講座	全2回共、受講可能な方					
	① 楽しい絵手紙	水	13:30~ 15:30	全2回	10組	8月2日	夏休みの思い出を絵手紙にして、誰かに贈ってみませんか。
	② 郷土料理入門					8月9日	郷土料理を受け継いでいきましょう。夏休みの思い出づくりにも◎。
	男子厨房に入る会	火	19:00~21:00	4	20	9月5日	毎年大好評の男性料理、酒の肴もあります！

◎ 募集期間 4月17日～4月28日

◎ 募集要項

1 開講期間・・・5月～3月（講座により異なります。）

2 受講できる人・・・主に18歳以上で市内在住か市内在勤の女性（ただし、「男子厨房に入る会」は男性を対象とします）

(注)「親子ふれあい講座」の対象は、大人と小学生のペアが対象です。（大人も性別を問いません。）

3 受講料 ・・・無料（ただし材料費及び資料代は実費負担）

4 申込み方法 ・・・「阿久根市働く女性の家主催講座申込書」を働く女性の家または市企画調整課へ提出いただくなれば、または次の(1)～(4)の項目について、電話、メール、ファックス、葉書等により申し込んでください。

(注)「阿久根市働く女性の家主催講座申込書」は働く女性の家、大川出張所、三笠支所等に備え付けてあります。

また、市ホームページ「働く女性の家」にも掲載しておりますので、ご利用ください。

(1)希望講座名 第1希望 第2希望

(2)住所（区名）・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号

(3)職業 有・無 《有の場合は勤務先・電話番号》

(4)託児希望 有・無 《有の場合は子どもの名前（ふりがな・生年月日）》

*全講座、受講時間内の託児を行います。（満2歳～就学前） ただし、希望にそいかねる場合もあります。

(5)講座によっては複数の受講もできますが、応募者多数の場合は抽選を行う場合もあります。

※問い合わせ先

・阿久根市働く女性の家 （☎ 73-3769）

〒899-1626 阿久根市鶴見町166番地

・市役所企画調整課企画推進係（☎ 73-1211内線1216、FAX 72-2029）〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地

メールアドレス kikaku@city.akune.kagoshima.jp

はり・きゅう施術料の助成制度を一部改正について

はり・きゅう施術料の助成制度を一部改正しましたので皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

〈一部改正の内容〉

1 助成対象者

- (1) 老人保健医療受給対象者
→市役所6番窓口 生きがい対策課 高齢者対策係にて
- (2) 老人保健医療受給者以外の国民健康保険加入者
→市役所14番窓口 健康増進課 国保係にて

※ ただし、(1)・(2)は市税等を完納している世帯の者に限ります。

2 受療券の枚数

- (1) 受療券の枚数は、30枚綴り1冊（年間、一人当たり）



* 平成19年4月1日からは市内の施術所でしか使用できません。

※問い合わせ先

健康増進課国保係 ☎ 73-12111 (内線1412)

生きがい対策課高齢者対策係 ☎ 73-12111 (内線1414)

休日在宅医

4月16日	
内山病院	☎ ⑦ 1551 高松
児島歯科医院	☎ ⑧ 1266 東町鷹巣
4月23日	
鶴見医院	☎ ⑦ 0553 大丸
福原歯科医院	☎ ⑧ 2501 出水市緑町
4月29日(みどりの日)	
山下ひふ医院	☎ ⑦ 5005 段
黒木胃腸科外科医院	☎ ⑦ 0200 下村
よしもと歯科医院	☎ ⑦ 3333 下村
4月30日	
喜多医院	☎ ⑦ 0038 大丸
よしもと歯科医院	☎ ⑦ 3333 下村
5月3日(憲法記念日)	
門松医院	☎ ⑥ 6100 大丸
白尾川歯科医院	☎ ⑧ 0009 出水市向江町
5月4日(国民の休日)	
山田クリニック	☎ ⑦ 0420 町
白尾川歯科医院	☎ ⑧ 0009 出水市向江町
5月5日(こどもの日)	
北国医院	☎ ⑦ 0016 町
久木田歯科医院	☎ ⑦ 0470 上野
5月7日	
林胃腸科外科	☎ ⑦ 3639 大丸
塙山歯科医院	☎ ⑧ 2634 出水市本町
5月14日	
脇本病院	☎ ⑦ 2121 植之浦西
植村整形外科	☎ ⑦ 1041 段
スマイル歯科医院	☎ ⑦ 3300 上原

保健センター情報

生活習慣病予防週間のスローガン

「内臓脂肪

減らして防ぐ 生活習慣病」

●乳幼児健診・育児相談・BCG接種

3・4か月児
3か月児健診・BCG接種 (受付時間) 12:45~13:00 5月16日(火) H18年1月生まれ
6か月児

3か月児育児相談
(受付時間) 13:00~13:15
5月12日(金) H17年10月生まれ
・育児に関する相談がある方

11か月児

11か月児育児相談
(受付時間) 9:45~10:00
5月25日(木) H17年6月生まれ
・育児に関する相談がある方

1歳6か月児

今月の行事予定はありません

2歳児

2歳児歯科検診
(受付時間) 13:00~13:15
5月11日(木) H16年1月~3月20日生まれ

2歳6か月児

今月の行事予定はありません

3歳児

3歳児健診
(受付時間) 13:00~13:15
5月18日(木) H14年10月生まれ

●むし歯予防教室(フッ素塗布)

5月12日(金) (受付時間) 15:00~15:15
5月25日(木) (受付時間) 9:00~9:15
料金: 800円
・3月1日以降に歯科健診を受けた方

●健康相談

保健師がみなさまの健康に関するご相談をお受けします。生活習慣や食生活改善、健診結果など、からだやこころに関するごとをお気軽にご相談ください。健康手帳をお持ちの方は、持参してください。
会場: 保健センター
5月10日(水) 9:30~11:00

●予防接種

ポリオ予防接種

(受付時間) 13:00~13:30

5月23日(火)	1回目 H17・7・10~H17・12・31生まれ
5月24日(水)	2回目 H17・1・1~H17・7・9生まれ
5月25日(木)	または生後90月末満で2回接種していない方
5月26日(金)	
5月29日(月)	
5月30日(火)	

場所: 阿久根市保健センター

※対象者には案内と予診票を送付します。
※今回対象の方で、まだ三種混合を一度も受けていない方は、三種混合から接種されることをお勧めします。

※体調不良等で受けられなかつた方には、次回(11月)に再度案内を送付します。

●ワンちゃんのひきとり

場所: 保健センター

5月2日(火) 10:00~10:30

5月16日(火) 10:00~10:30

※印鑑を持参してください。

●飼い犬がいなくなったら、すぐに問い合わせを!

●犬はつないで飼いましょう!

●散歩中の犬のウンは持ち帰りましょう!

子どもの健やかな成長願う

児童福祉週間（5月5日～5月11日）

平成18年度児童福祉週間標語

「大切だよ 信らいすること されること」

「子どもの日」は、子供の健やかな成長を願う日です。また、この日をはじめとする一週間は「児童福祉週間」と定められ、子供や家庭に関する意識啓発を図る期間とされています。

未来からの大切な預かりものである子供たちが、心豊かに、たくましく成長できるような社会や環境について、「児童福祉週間」をきっかけに考えてみましょう。



いじめホットライン

児童・生徒、保護者などの教育関係者を対象に、いじめや不登校、学業、進路などに関する相談に応じています。

相談日時(祝日・年末年始を除きます)

■電話相談

月～金曜日：8時30分～19時、

土曜日：8時30分～12時

電話番号

☎0120 (783) 574(フリーダイヤル)、

☎099 (294) 2200(直通)

■来所相談(要予約)

月～金曜日：8時30分～17時

※問い合わせ先

県総合教育センター

☎099 (294) 2200

地域子育て支援事業 5月 子育てサークル (だれでも親子で参加できます)

子供の遊び・母親のリフレッシュタイムに・ほっとする時間にとお気軽に、支援センターをご利用ください。

☆親子教室(10:00～12:00)

日／曜	サークル	場 所	日／曜	サークル	場 所
1日(月)	こぐまサークル	保健センター	17日(水)	諏訪団地教室	諏訪団地
2日(火)	ひまわりサークル	保健センター	18日(木)	らっこサークル	みなみ保育園
8日(月)	ふれあいエンゼルサロン	ふれあい団地	19日(金)	カンガルーサークル	牧内農村環境改善センター
8日(月)	寺山団地サークル	寺山団地生活相談団らん室	22日(月)	育児相談「ちょっと一息」コーナー	脇本地区公民館
9日(火)	カンガルーサークル	牧内農村環境改善センター	23日(火)	カンガルーサークル	牧内農村環境改善センター
9日(火)	かもめサークル	鶴川内児童館	23日(火)	かもめサークル	鶴川内児童館
10日(水)	いきいきサークル	脇本地区公民館	24日(水)	ママさんサークル	鶴川内集会施設
11日(木)	らっこサークル	みなみ保育園	25日(木)	らっこサークル	みなみ保育園
15日(月)	わかばサークル	働く女性の家	29日(月)	こあらサークル	脇本保育園
16日(火)	どんぐりサークル	鶴川内集会施設	30日(火)	カンガルーサークル	牧内農村環境改善センター
17日(水)	こあらサークル	脇本保育園			

☆自主サークル 「あゆみ」…24日 (15:00～17:00)

脇本保育園

「りぼんの会」…15日 (10:00～12:00)

みなみ保育園

お問い合わせは、みなみ保育園まで

☆年齢別教室(牧内農村環境改善センター)

5月12日(金) ひよこクラブ 0～1歳児教室

5月26日(金) こっこクラブ 2歳以上児教室

お問い合わせは、みどりが丘保育園まで

☆園開放(お気軽に園に遊びにきてください)

毎週(金) みなみ保育園

毎週(土) みどりが丘保育園

(第3土曜日はお父さんも一緒にどうぞ)

☆参加は、申し込み制になっていますので、もよりの支援センターに前日までにお申し込みください。

☆18年度より新たに…

・育児相談「ちょっと一息」コーナーをもうけました。
専門の保健師・保育士・その他の経験者と何でも気軽にお話し下さい。

毎月第4月曜日…時間は10:00～12:00まで

※今月は脇本地区公民館でお待ちしております

・ママさんサークル作りませんか?応援します。
・いきいきサークルでは地域のおじいちゃんやおばあちゃんと一緒に遊びましょう。

いずれもお問い合わせは
地域子育て支援センター

☎73-3457

みどりが丘保育園

☎73-3939

みなみ保育園

国民年金コーナー

毎年申請が必要です

学生のみなさんは学生納付特例の申請を！

20歳になった時に国民年金（基礎年金）の被保険者となり、国民年金保険料納付義務が発生します。

学生で国民年金保険料を納付困難な方は、在学中の保険料納付を猶予することができる「学生納付特例制度」を利用しましょう。

学生納付特例制度は、大学（大学院）、短大、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校（修業年限が1年以上である課程）に在学し、本人の前年所得が一定額以下の方が対象となります。申請方法など詳しくは問い合わせください。

移動年金相談について

- 日 時 5月10日(水) 10時～15時
- 場 所 阿久根市役所 2階大会議室

*国民年金や厚生年金、船員保険等の年金制度全般に関する相談は、この機会をご利用ください。なお、相談の際は、年金手帳や相談に関する書類などをご持参ください。

※問い合わせ先

川内社会保険事務所

☎ 0996-22-5276 (代表)

阿久根市 市民環境課 国民年金係

☎ 73-1211 (内線1423)

消費生活講座

深刻化する多重債務問題早めの整理が必要！

長引く不況を反映して、失業等による収入の減少などにより生活費を補うためにカードローンや消費者金融を利用しているうちに多額の借金を抱え自己破産に追い込まれるケースが急増しています。

◎多重債務に陥ったら…

任意整理や調停など、整理方法があります。また、マイホームを手放さずに生活を立て直すことが可能な個人民事再生制度もあります。払えないからと放置しておくと、遅延損害金が加算され借入額がどんどん増えていきます。裁判を起こされたという事例もあります。困った時にはひとりで悩まず、まず相談して下さい。

※おかしいな、困ったなと思ったら水産商工観光課消費生活相談窓口へお問い合わせください。

☎ 73-1211 (内線1112)

新刊案内



ももこの21世紀日記
著者：サンカラももこ
日常のシンプルな幸福を綴つ
さくらももこの絵日記工ッセイ
とめ書籍化。
掲載されたり下ろし。「ももこの近況」
さくらももこのイラストは第5弾。
さくらももこの5番。オールカラーペンで描き下ろし。
「ももこの近況」携帯サイトには第5回。
さくらももこの近況」携帯サイトには第5回。



きいろいゾウ
著者：西加奈子
その昔。少女は、病室でいいろ
のゾウと出会った。青年は、飛ば
れない鳥を背中に刻んだ。月日は流
れ、都会に住む一組の若い夫婦が
田舎の村にやってきた…。

図書館だより

☎ 72-0607

寄贈図書の紹介

市内在住の吉瀬千賀子様、楢林の会様、国際ソロブチミスト出水様から書籍の寄贈がありました。



4月23日は子ども読書の日！

平成13年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が制定され、4月23日が「子ども読書の日」となりました。

子どもにとって、本は豊かな想像の世界への入り口です。「子ども読書の日」をきっかけに、子どもたちと本の素晴らしさを見つめ直してみませんか？



アクネうまい料理コンテスト



うまかあじの串団子

■材料(4名分)

アジ 400g 卵 100g
えび 80g 小麦粉 30g
サラダ菜 3枚 レモン 60g
塩・こしょう 少々

中身
バセリ 3g
プロセスチーズ 8g
タコ(ゆでたもの) 10g
グリーンピース(冷凍) 6g
にんじん 10g
じゃがいも 8g
カレー粉 1g

衣
Aのり 8g
にんにく 2g
パン粉 1g
Bカレー粉 8g
にんにく 2g
パン粉 20g
Cバセリ 12g
にんにく 2g
パン粉 20g

カレーあん
カレー粉 2g
片栗粉 4g
水 30ml
砂糖 2g
塩 少々
ウスターーソース 4ml

サラダ油 適量 串 8本

■作り方(4名分)

- あじを三枚におろす。すり身にする。えびも同様にする。塩・こしょうで味をつける。全部の重さをはかり3等分する。
- バセリをみじん切りにする。プロセスチーズは小さく切る。1の3等分したものの1つにバセリをよく混ぜる。それを8等分する。それぞれプロセスチーズが真中にくるように入れる。
- ゆでたタコは足先の方を10gで16個になるように切る。1を8等分したタコが真中にくるように入れる。
- じゃがいもはサイの目にし、やわらかくなるまでゆでる。1の1つにグリーンピース・にんじん・じゃがいもを入れ、カレー粉を入れる。8等分する。
- それぞれABCの衣をフードプロセッサーにかける。
- 卵を割りほぐし、小麦粉を入れて混ぜる。
- 6に2・3・4をそれぞれ入れ、2はCの衣、3はAの衣、4はBの衣をつける。油で揚げる。8・7をのり・カレー・バセリの順に串にさす。
- 鍋にカレーあんの材料を入れ、水で溶いた片栗粉を入れ、とろみをつける。
- レモンは、くし形に切る。
- 皿にサラダ菜をしき8を並べる。カレーあんは小皿に入れる。

アクネホットライン ☎73-1111 お気軽に電話を

阿久根短歌会

※送り仮名は歴史的仮名使いを使用しています。

寒あけて降る雨ぬくし名も知らぬ草ぐさ日々に目だつ庭の辺
十才の孫の生日に娘が作りし顔パンケーキの写メール届く
まつすぐに広田横ぎり翔ぶ鶯ら行く手に春の川面光れり
山里にひつそりと咲く紅梅は人の心のやしさ誘ふ
両手あげ迎へてくれし父病みて駅に見えぬは淋しと娘の言ふ
春きぬと感知したるか鶴の群第一陣の北帰行始む
せせらぎの清かに聞えて佇みぬ春まだ浅き野中の道に
極限の技に挑める選手らの氷の上のその顔すがし
ひたすらに歌を詠みきて十五年われの最後の歌誌いま届く
砂浜に犬と人との足跡が寄り添ひ続くときをり跳ねて

折口新琴脇脇脇脇脇脇脇脇
上野町平本赤崎玉川渡瀬宮原範子
口別府遠矢川畑タエスミ
義明河南誠一郎

人のうごき

4月1日現在
()は前月比人口
25,366人
(-272人)男
11,782人
(-142人)女
13,584人
(-130人)世帯数
10,812世帯
(-44世帯)出生 16人
死亡 33人
転入 146人
転出 401人

弓木アキエ	石澤安一	永井善二	馬見塚太	花園敏	東園末	巻木春	尾上利	秋山行	松木義	栗林坂	池田弘	猿樂	死亡者年齢
81 94	54	92	93	76	84	71	89	82	95	75	77	ツギ	(区名)
木野	安	ツル	善	敏	末	メノ	メノ	ワリ	利	文子	85	91	河
アキエ	一	ツル	敏	末	義				行	75	91		木
イ	雄								春	75	91		貴
									利	75	91		島
									行	75	91		神
									春	75	91		之
									利	75	91		田
									行	75	91		新
									春	75	91		原
									利	75	91		柏
									行	75	91		藤
									春	75	91		後
									利	75	91		

おくやみ

※敬称略

河末萬依	貴島天雄	新原優真	柏木智	出生兒
万雄	天音	優真	智	兒
依	音	真	音	
導邦人	文伸	義道	大輔	保護者(区名)
邦人	伸	道(永田下)	大輔(山下馬場)	(上原)
人	(古)	(高)	(高)	(高)
	里	松	松	松

うぶごえ

※敬称略

香取直弥	鶴崎翔貴	浜崎寅磨	富吉結翔	花木奈々海
香取	鶴崎	浜崎	富吉	富吉
直	翔貴	寅磨	結翔	結翔
弥	翔貴	寅磨	信一	信一
			(潟)	(潟)
明宏	浩彦	貴典	貴典	貴典
明	浩	貴典	貴典	貴典
宏	彦	(新町)	(新町)	(新町)

健やかな成長をお祈りいたします。

ごめい福をお祈りいたします。

サークル紹介

『和太鼓を通して阿久根の素晴らしさをPR』

—— 韶流 (こーる) ——



私たちは、阿久根で唯一の和太鼓チーム韶流です。今春で結成6年目を迎えました。最初の頃は、太鼓も無くタイヤを叩いていましたが、今では皆様の温かいご支援を受け、ひと通りの太鼓も揃い、県外へも出掛けけて演奏する機会が増えました。

これからも日本の伝統芸能である和太鼓を通して、我が街、阿久根の素晴らしさを、様々な機会でアピールして参りますので、よろしくお願ひします。韶流では、メンバーを募集していますので、興味のある方は、お気軽に練習を見学しにきてください。

★練習日 毎週水・木・金

★時間 20時～22時

★場所 西目地区構造改善センター

弓道教室の参加者を募集します！

阿久根市弓道会では、次のとおり弓道教室の参加者を募集します。成人の方なら男女問わず参加できます。参加希望の方は、電話にて申し込みください。

【開催日】 5月から7月の
毎週水曜・金曜（週2回）
初回は、5月10日（水）

【時間】 19時30分～21時
【場所】 総合運動公園内弓道場

※申し込み先
阿久根市弓道会事務局（宇都） ☎ 72-5615



Fresh Smile

出口 真進さん(20)
(さそり座・AB型 新町区)



◇趣味はですか・・・

サッカーです。

◇性格を自己分析してください・・・

おとなしい性格だと思います。

◇理想の異性像は・・・

明るくしっかりした人。

◇将来の夢は・・・

3月に鹿児島高専を卒業し、この4月からJRに就職しました。お客様が安心して電車を利用できるよう、仕事に励みたいです。

次は、末吉 哲也さん（波留区）あなたの番です。

豆どろぼうに注意しましょう！

今年も豆類の収穫時期となりました。近年、収穫前の豆類が盗まれるなど被害が多発しています。不審な人を見かけたときは、次まで連絡してください。



【連絡先】

・阿久根市農政課 ☎ 73-1211 (内線1137)
・阿久根警察署 ☎ 73-0110

番所丘公園へ続く道路沿いには、商工会議所が番所丘公園を桜の名所にしようと募集した桜が植樹されています。平成10年度から始まった記念植樹は、現在、約500本の桜があり、その下には、結婚や誕生日などを祝うプレートが埋められています。これらの中でも、孫の成長が重なり、孫を連れた老夫婦が桜と一緒に記念写真を撮っていました。話を聞けば、孫の出生記念に植樹し、今では桜の生育と月季、孫の誕生日を祝うプレートが埋められています。これからの桜が満開となつた3月の前で家族そろつて写真を撮るのが楽しみとのことです。年々、見事な花を楽しめる様な想いが込められて、植樹された桜は、春の訪れを楽しめます。(角島)



4月の納税等

◎軽自動車税 1期
(納期 5月1日まで)
納期内に納付しましょう。

税目等	4月	5月	6月
市県民税			1期
固定資産税		1期	
国保税			1期
介護保険料		1期	
軽自動車税	1期		